

紅の歌

作詞:山本伸一

作曲:菅沼知彦

一 ああ^{くれない}紅の 朝^あ明けて
さき^{さき}がけ 魁^{ます}光りぬ 丈夫^{らお}は
ああ^{ぎょうしょう}暁鐘を 打て 鳴らせ
おご^お 驕れる^は波浪^{ろう}よ なにかせむ
邪悪^{さか}の徒には 栄えなし
じ^じゆ^ゆ 地涌の正義に 民衆^{たみ}の旗

二 き^きよ^よほう^{ほう}へん^{へん}の 毀誉褒貶の 人^{くだ}降し
輝く王道 この坂を
し^しもと^{もと} 師の^{われ}濟集いし 吾らあり
き^きみ^み 子よ大樹と 仰^{あお}ぎ見む
ああ青春の 金の汗
誓いの^{せい}青藍^{らん} 虹かかれ

三 老いたる父母の 築きたる
広布の城をいざ^{まも} 護り抜け
ま^まば^ばゆ^ゆ 眩き地平に 澎^{ほう}湃^{はい}と
若^{つば}き^さ翼よ 爽^{さわ}やかに
※ 万葉の^{うた}詩 ともどもに
舞いに舞い^ゆ征け 世紀まで

(※以下くり返し)